

令和7年度

提案型大学連携協働事業

各課からの提案依頼書

こちらは、日進市(各担当課)から大学へ優先的に提案をお願いしたい事業一覧になります。事業の目的や内容などを詳細に記載させていただいております。是非、協働実施していただける、ご提案をよろしくお願ひいたします。

なお、予算、協働可能校数についての注意事項も記載させていただいておりますので、ご確認ください。

日進市 市民協働課

各課からの提案依頼 1

担当課名	市民協働課
事業名	愛着のある地域づくり！地域伝統行事特集！(区自治会活動 PR 動画作成)
目的	区・自治会が実施している夏まつりや秋まつりなどのPR動画を作成し、市民に発信する。地域の伝統や文化を継承することで地域に愛着をもつてもらい、区自治会の加入を促進することを目的とする。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・動画の長さは5分～7分程度 ・発信は市公式 YouTube ・協力いただける区自治会の地域伝統行事に参加し、動画撮影を行う。 ・動画内容は、「視聴者が思わず参加したくなるたのしい地域伝統行事」とする。(地域伝統行事の参加を通じて、地域の繋がりの大切さを再確認する。) ・撮影期間は4月～10月の行事を想定。 ・動画の編集内容の確認は動画提供は「グーグルドライブ」等のオンライン上にファイルをダウンロードいただく方法を想定しています。 <p>【注意事項】</p> <p>撮影許可や動画作成の権利確認は詳細にご確認いただきますようお願いします。(例:動画作成ソフトの商用利用の可否、使用する音楽や画像の著作権等)</p>
予算	<p>予算上限 50,000 円</p> <p>※提案内容・状況によっては予算額の範囲内で事業費を調整させていただくことがあります。</p>
協働可能校数	<p>1校</p> <p>※こちらの事業は協働可能校数が<u>1校</u>となっております。複数校からの提案があった場合には、いただいた提案書をもとに市民協働課にて協働校を選定させていただきます。</p>

各課からの提案依頼 2

担当課名	市民協働課
事業名	住み良い安心な地域づくり！防犯・防災特集(区自治会活動 PR 動画作成)
目的	区・自治会が実施している防犯・防災訓練の様子を情報発信するためのPR 動画を作成し、市民に発信する。地域一帯での連帶意識や信頼関係の向上を目的とする。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・動画の長さは5分～7分程度 ・発信は市公式 YouTube ・協力いただける区自治会の防災訓練や防犯事業に参加し、動画撮影を行う。 ・動画内容は、「地域のために、日々活動している地域組織」とする。(地域組織の活動を発信し、防災活動を自分ごととして捉えてもらうための動画作成) ・撮影は9月～11月頃に開催される防災訓練や年間を通じて実施している防犯活動を想定。 ・動画の編集内容の確認や動画提供は「グーグルドライブ」等のオンライン上にファイルをダウンロードいただく方法を想定しています。 <p>【注意事項】</p> <p>撮影許可や動画作成の権利確認は詳細にご確認いただきますようお願いします。(例:動画作成ソフトの商用利用の可否、使用する音楽や画像の著作権等)</p>
予算	予算上限 50,000 円 ※提案内容・状況によっては予算額の範囲内で事業費を調整させていただきます。
協働可能校数	<p>1校</p> <p>※こちらの事業は協働可能校数が <u>1校</u>となっております。複数校からの提案があった場合には、いただいた提案書をもとに市民協働課にて協働校を選定させていただきます。</p>

各課からの提案依頼 3

担当課名	市民協働課
事業名	多様性 × ファッション 自己表現プロジェクト
目的 (参考)	多様な性の在り方(SOGI の考え方など)について理解を促進し、性の在り方を理由とした偏見や差別、不平等を是正できる市民等を増やすため。 SOGI: 性的指向(好きになる性)／性自認(自分の心の性)のこと
内容	・「自分の好きなもの」を性別関係なく表現するファッション体験を通して、男らしさ・女らしさにとらわれず、誰もが自分らしく生きられる権利があることを理解してもらう。 (例:ファッションショー、デザイン、コーディネート、製作、リメイクなど) ・ファッション以外のアプローチでも目的を果たせる内容であれば提案可能。
予算	予算上限 50,000 円 ※提案内容・状況によっては予算額の範囲内で事業費を調整させていただくことがあります。
協働可能校数	1校 ※こちらの事業は協働可能校数が <u>1</u> 校となっております。複数校からの提案があった場合には、いただいた提案書をもとに市民協働課にて協働校を選定させていただきます。

各課からの提案依頼 4

担当課名	市民協働課
事業名	人権啓発資材(絵本・紙芝居)の作成
目的	未就学児や小学生に、人権教室や人権講話等の啓発の場で、人権の大切さについて効果的に伝えるため。
内容	<p>・媒体は絵本や紙芝居を想定。日進市で活動する人権擁護委員及び市職員と年に3、4回程度打合せを行い、テーマやストーリーから考え、イラストを含めた資材を作成する。</p> <p>(参考) 人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり人権の考え方を広めたりする活動をしている民間の方々です。本市においても、小学校や福祉会館での人権教室・人権講話など様々な啓発活動を行っています。</p>
予算	<p>予算上限 50,000 円 ※提案内容・状況によっては予算額の範囲内で事業費を調整させていただきます。</p>
協働可能校数	<p>1校 ※こちらの事業は協働可能校数が <u>1</u>校となっております。複数校からの提案があった場合には、いただいた提案書をもとに市民協働課にて協働校を選定させていただきます。</p>

各課からの提案依頼 5

担当課名	市民協働課
事業名	戦争の語り部映像化プロジェクト
目的	市内在住の戦争体験語り部として活動している方々の戦争体験談を映像化し、貴重な記録を後世に継承するため。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・戦争体験語り部として活動している方々へのインタビュー、撮影など ・動画データの編集 <p>※納品された動画の著作権は市に帰属します。主に市イベントでの放映等で活用する予定です。</p>
予算	予算上限 50,000 円 ※提案内容・状況によっては予算額の範囲内で事業費を調整させていただくことがあります。
協働可能校数	1校 ※こちらの事業は協働可能校数が <u>1</u> 校となっております。複数校からの提案があった場合には、いただいた提案書をもとに市民協働課にて協働校を選定させていただきます。

各課からの提案依頼 6

担当課名	市民協働課
事業名	戦争体験語り部講演 英語通訳事業
目的	日本語が得意でない外国出身者も迎えて、語り部による戦争体験の講演会を開催し、外国出身者にも戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えるため。
内容	<ul style="list-style-type: none">・戦争体験語り部の講演を会場で英語に通訳する(逐次通訳)。・講演会と併せて平和への理解を促す企画の提案や運営も可能(例:講演会後の意見交換会や交流会など)。・大学の留学生の参加もぜひ積極的に呼びかけていただきたいです。
予算	予算上限50,000円 ※提案内容・状況によっては予算額の範囲内で事業費を調整させていただくことがあります。
協働可能校数	1校 ※こちらの事業は協働可能校数が <u>1校</u> となっております。複数校からの提案があった場合には、いただいた提案書をもとに市民協働課にて協働校を選定させていただきます。

各課からの提案依頼 7

担当課名	基幹施設整備課
事業名	いよいよ開駅！道の駅 マチテラス日進 周知PR事業
目的	2025年8月8日にオープン予定の「道の駅 マチテラス日進」について、市内外の多くの人に「行ってみたい！」と興味・関心を持ってもらうため。
内容	<ul style="list-style-type: none">・周知PRに係るモノ・コト・シカケ全般 例)チラシ・ポスター・動画等の作成・SNSを活用した情報発信・撮影スポット(例:顔ハメパネルなど)の作成・イベントの企画・運営・その他、周知PRに係るモノ・コト・シカケ何でも結構です！ <p>※市行政だけでなく、道の駅の運営を担う指定管理者(民間企業)との共創で、共に学び合いながら、新たな価値を創出できれば幸いです。</p>
予算	予算上限50,000円 ※提案内容・状況によっては予算額の範囲内で事業費を調整させていただきます。
協働可能校数	何校でも可能

各課からの提案依頼 8

担当課名	農政課
事業名	有害獣の頭数・分布等把握事業
目的	・本市では、農作物に被害をもたらす有害獣対策として、箱罠の設置、防護柵を設置する農業者への補助金交付などを実施しているが、近年は捕獲頭数が増加し、住宅地に近い場所での目撃情報があるなど、被害の抑制や安全確保の観点からも、さらなる効果的な対策事業を実施していく必要がある。被害を受けた農業者は、農業意欲を失い、農地が耕作放棄地となってしまうなど、農業の振興、農地の保全に支障をきたすため、有害獣の頭数や生息域などを把握することで、効果的・効率的な対策事業の実施を目指すため。
内容	・ドローンやサーモカメラ等の技術を利用し、市内の有害獣の頭数・生息域などを把握し、今後の有害獣対策に活用する。 ※ドローンやサーモカメラ等については大学側にご準備をお願いします。
予算	予算上限50,000円 ※提案内容・状況によっては予算額の範囲内で事業費を調整させていただくことがあります。
協働可能校数	何校でも可能

各課からの提案依頼 9

担当課名	農政課
事業名	スマート農業の提案・実践(モデル事業)
目的	<p>農業者の高齢化、農業の担い手の不足により、農業に係る労力を軽減し、農業の効率化を図るため。</p> <p>ため池等農業施設の管理における行政・地域の負担の軽減のため。</p>
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の実際の農業者の状況を踏まえて、IoT などを活用したスマート農業を提案し、モデル事業を行う。 ・行政や地域が管理する農業施設(農業用水やため池)について、スマート農業を導入する。 <p>※IoT デバイスの用意及び設置は大学側にてご準備をお願いします。</p>
予算	<p>予算上限50,000円</p> <p>※提案内容・状況によっては予算額の範囲内で事業費を調整させていただくことがあります。</p>
協働可能校数	何校でも可能

各課からの提案依頼 10

担当課名	学校給食課
事業名	給食をPRするイベント
目的	「日本一おいしい給食」を目指す一環として、広く市民に応援してもらうため。地域住民や観光客をターゲットに、収益を上げるため。
内容	<ul style="list-style-type: none">・イベントの企画運営。・給食人気メニュー等の販売。 <p>(手法としては、単独開催の他、市民まつり・マルシェ等他のイベントとの連携、飲食店との連携もあり)</p>
予算	予算上限50,000円 ※提案内容・状況によっては予算額の範囲内で事業費を調整させていただきます。
協働可能校数	何校でも可能

各課からの提案依頼 11

担当課名	学校給食課
事業名	Q1グランプリ(給食ナンバー1グランプリ)
目的	<p>大人も子どもも大好きで共感性のある、給食をテーマにグランプリイベントを開催することで、市民の一体感を育み、健康づくり、地域の活性化に貢献する。</p> <p>また、給食献立を始めとする給食事業の発展・活性化を促し、子どものますますの健康づくりに貢献する。</p>
内容	全国の自治体等が自慢の給食を持ち寄り、人気投票により、全国で一番おいしい給食メニューを決定する。
予算	予算上限50,000円 ※提案内容・状況によっては予算額の範囲内で事業費を調整させていただくことがあります。
協働可能校数	何校でも可能

各課からの提案依頼 12

担当課名	学校給食課
事業名	給食ワークショップ
目的	献立だけでなく、配送トラックのデザインや献立表の作り方なども含めた給食事業全体のことについて、給食の主役である子どもが主体となって考えることで、子ども主導の給食にするため。
内容	子どもが大好きな給食をテーマにワークショップを開催し、さらに子どもたちが自慢できる、思い入れのある給食にする内容とする。 例えば、地域の活躍する大人など子どもがワクワクする人・仕掛けで開催する。
予算	予算上限50,000円 ※提案内容・状況によっては予算額の範囲内で事業費を調整させていただきます。
協働可能校数	何校でも可能